

## 1. 今後の答申・日程等について

### 【事務局提案】

#### ①下水道について

下水道については、この間の説明のとおり補助金、市債、使用料、公費負担で財源が当面確保される見込みであり、今回使用料改定は行わない。ただ、水道より10年後の事業ということもあり今後課題も多くでてくることから、わかりやすい会計制度含めて今後とも検討していき、料金改定についてはこれまで水道と下水道セットとしてきたが、水道と切り離して考えることとする。

#### ②水道について

水道については、委員からも具体的な改定率検討という考えもあるところですが、改定率の検討作業は慎重に行いたい。審議会の共通認識としては料金改定に踏み込まざるを得ないと思われま

す。これまでの議論を持って具体的な改定について検討が必要という考え方を市長への答申としたい。

#### ③料金改定率の審議会での検討について

今後、審議会において改定率の検討を重ねたとしても、資料としてはこれ以上のものも出せず、検討作業自体も相当なものと思われま

#### ④答申作成作業について

答申書作成にあたりましてはこれまでの意見を踏まえて、今後は会長中心に作成をし、答申案については委員全員に目を通してもらえるよう、また一定の意見集約期間も設けたい。市長に答申することなど取り扱いについては会長に一任いただきたい。